

用語解説

【数字、アルファベット】

8050問題（基本計画 P24）

80代の親が50代の引きこもりの子どもと一緒に暮らし、経済面を含め支援している状態。必ずしも親が80歳、子どもが50歳と決まっているわけではなく、引きこもりの子どもの高齢化、それを支えてきた親も高齢化してきていることを問題視した中で生まれた言葉。

AI（基本構想 P5）

人間の知的ふるまいの一部を、ソフトウェアを用いて人工的に再現したもの。

A-biz（基本計画 P45, P47）

事業者の売り上げにつながる具体的な支援をする取組として、熱海市と熱海商工会議所が連携し、平成24年10月から始動している事業。平成29年11月より事業者への支援事業を強化することを目的として、公募により任命されたチーフアドバイザーを設置し支援体制を強化した。

CEFRのA1レベル（基本計画 P71）

Common European Framework of Reference for Languages（ヨーロッパ言語共通参照枠）の略称で、言語の習得状況を評価するために考案されたすべての言語に共通の「ものさし」のこと。

A1レベルでは、具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と言い回しは理解し、用いることができる事が求められる。

DMO（基本計画 P43）

Destination Management Organization（観光地域づくり法人）の略称で、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人のこと。

ICT（基本構想 P5, 基本計画 P27, P43, P44, P45, P47, P57, P70, P71, P89）

Information and Communication Technologyの略。情報や知識の共有、コミュニケーションを図るために活用する情報通信技術の総称。

IoT（基本構想 P5）

Internet of Thingsの略。すべてのモノがインターネットにつながることで、それぞれのモノから個別の情報を取得でき、その情報を元に最適な方法でそのモノを制御できるという仕組み。

ParkPFI（基本計画 P59）

公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。

- PA連携出場**（基本計画 P80）
 要請の内容から必要と認められる場合において、救急車(Ambulance)に加えてポンプ車などの消防車(Pumper)を同時に出場させ、救急隊と消防隊とが連携した救急活動を行うもの。
- SNS**（基本計画 P25, P37, P59, P75）
 Social Networking Service の略称で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス。
- TSJ(静岡ツーリズムビューロー)**（基本計画 P43）
 静岡県全域を対象エリアとするDMOとして、多様な地域、分野の関係者と協働しながら、世界の旅行者から選ばれる観光地域づくりに取り組んでいくことを目的として、2017年1月、静岡観光協会内に発足した。

【あ行】

- 空き家ストック**（基本計画 P55）
 既存の建物で売りに出されている物件。中古物件。
- 悪質商法**（基本計画 P36, P37）
 商取引の駆け引きとして社会通念上の許される限度を超えて、不当な利益を得る事業者の販売行為。
- アセスメントテスト**（基本計画 P71）
 ペーパーテスト等の直接評価により学生の知識・技能・態度等を測定する方法の総称。
- 熱海市屋外広告物条例**（基本計画 P53）
 屋外広告物法に基づき、良好な景観を形成し、又は風致を維持するとともに、公衆に対する危害の防止を図ることを目的として、屋外広告物及び広告物を掲出する物件について必要な規制を定めたもの。
- 熱海市温泉事業基本計画**（基本計画 P63）
 市営温泉事業経営の安定化、効率的な施設の維持管理、老朽化した施設の更新計画等を進めるための計画。
- 熱海市環境基本計画**（基本計画 P35）
 環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項を定める計画。
- 熱海市橋梁耐震化計画**（基本計画 P57）
 災害に強いまちづくりのため、橋梁の耐震化を推進し、計画的な取組を進めるための計画。
- 熱海市橋梁長寿命化修繕計画**（基本計画 P57）
 熱海市が管理する橋梁について、定期点検により把握した結果から、橋梁の長寿命化を図るための修繕等に要する費用を平準化するための計画。

熱海市景観計画（基本計画 P53）

景観法に基づき、熱海市の景観の方向性を示すマスタープランとしての役割と、個別建築物等に対する景観形成に関する誘導内容を明確にするため、景観形成の方針や建築物等の行為の制限に関する事項等を定めた計画。

熱海市景観条例（基本計画 P53）

熱海らしい良好な景観の形成の促進を図り、国際観光温泉文化都市として潤いのある豊かな都市環境及び居住環境の創造、観光商業その他の地域間交流の促進並びに良好な景観の後世への継承に資することを目的としたもの。

熱海市下水道管路施設長寿命化計画（基本計画 P65）

下水道管路施設の予防保全的な管理、長寿命化を含めた改築を行うための計画。国の下水道長寿命化支援制度終了に伴い、現在は下水道ストックマネジメント計画を策定し事業を実施している。

熱海市公園施設長寿命化計画（基本計画 P59）

都市公園を対象とした公園機能の保全・ライフサイクルコストの削減・施設の安全性維持の計画。

熱海市公共下水道事業計画（基本計画 P65）

下水道事業を行うため将来的な下水道施設の配置計画。

熱海市公共下水道ストックマネジメント計画（基本計画 P65）

持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、下水処理施設と管路施設の状況を客観的に把握・評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するための計画。

熱海市水道事業基本計画（基本計画 P61）

水道事業経営の安定化、効率的な施設の維持管理、老朽化した施設の更新計画等を進めるための計画。

熱海市水道事業ビジョン（基本計画 P61）

持続・安全・強靱の観点から水道の理想像を示し環境の変化や課題に対応し、将来的にもライフラインとしての水道の使命をはたしていけるよう目標設定したものの。

熱海市耐震改修促進計画（基本計画 P55）

建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、熱海市における建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための計画。

熱海市地域防災計画（基本計画 P82）

災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第42条の規定に基づき、市民及び一時滞在者等の生命、身体及び財産を災害から保護し、災害時における社会秩序の維持と公共の福祉の確保を図る防災対策の大綱。

- 熱海市定員適正化計画**（基本計画 P89）……………
 市民サービスの維持、市民ニーズの多様化への対応、地方分権による業務の増大への対応及び各種政策のスピーディーな実現等を考慮し、行政運営に最適な組織体制、職員数等を構築するための計画。
- 熱海市データヘルス計画**（基本計画 P27）……………
 被保険者の健康の保持増進に資することを目的に、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿って行う保健事業の実施計画。
- 熱海市暴力団排除条例**（基本計画 P85）……………
 本市からの暴力団の排除に関し、基本理念を定め、並びに市及び市民等の役割を明らかにするとともに、暴力団の排除に関する基本的施策等を定めることにより、暴力団の排除を推進し、もって市民の安全かつ平穏な生活を確保し、及び社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的としたもの。
- 熱海市まちづくり条例**（基本計画 P53）……………
 良好な住環境と美しい景観を備える文化の薫り高い国際観光温泉文化都市熱海の実現に寄与するため、本市の特性を生かしたまちづくりの仕組み、開発事業に伴う手続き及び開発事業に関する基準並びに都市計画法の規定に基づく都市計画の手続きの仕組みを定めたもの。
- 熱海市まち・ひと・しごと創生総合戦略**（基本構想 P5, 基本計画 P89）……………
 本市における人口減少と少子高齢化、そしてそれにより引き起こされる生産年齢の減少により起こりうる地域経済縮小のリスク回避、そして地域サービスの維持のために、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指すもの。
- 熱海市緑の基本計画**（基本計画 P53）……………
 都市緑地法に基づき、緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策等を内容として策定する計画。
- 熱海市立地適正化計画**（基本計画 P55）……………
 都市計画と併せて福祉や交通等を含めて都市構造を見直し、人口減少・少子高齢化に対応した都市構造を実現するための計画。
- 熱海版地域包括ケアシステム**（基本計画 P25）……………
 性別、年齢、障がいの有無をはじめとした属性を問わず、すべての人が住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、市民、医療、福祉団体、企業、公的機関が一体となって生活を支える仕組み。
- (仮称)熱海フォーラム**（基本計画 P88）……………
 市役所に隣接する上宿町市有地に、世代を超えて市民が集う場として整備を予定する施設のこと。
- 伊豆湘南道路**（基本計画 P57）……………
 小田原方面から熱海を経て三島・沼津方面へと県際を結ぶ新たな広域幹線道路。

伊豆縦貫自動車道（基本計画 P57）

沼津市を起点とし下田市に至る延長約60kmの一般国道の自動車専用道路で、全国的な高速交通体系である高規格幹線道路網14,000kmに位置付けられた路線。

イノベーション（基本構想 P6）

モノや仕組み、サービス、組織、ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術を取り入れて新たな価値を生み出し、社会にインパクトのある革新や刷新、変革をもたらすこと。

インバウンド（基本構想 P9, 基本計画 P43）

外から中に入り込んでいくことを意味する。一般的に訪日外国人旅行を指す。

エシカル消費（基本計画 P37）

消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと。

お達者度（基本計画 P30, P31）

65歳から、元気で自立して暮らせる期間を算出（県内市町の介護認定の情報、死亡の情報をもとに、生命表を用いて算出）。

温室効果ガス（基本計画 P32, P33）

地球の平均気温を上昇させる温室効果をもたらす気体のことで、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素などがある。

【か行】**学習指導要領**（基本計画 P71）

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省で、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めているもの。小学校、中学校、高等学校等ごとに、それぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めている。

家庭教育支援員（基本計画 P75）

行政や家庭と協力して、幼稚園や小学校、中学校の家庭教育学級等の親が集まる場で、子育てについての悩みや不安を話し合う会などの進行を行う。

観光ブランドプロモーション（基本計画 P43）

「熱海を訪りたい」という観光分野において、現状の問題点等を考慮の上、観光地としての熱海のあるべき「熱海市観光ブランド」の姿を提示して、その目標達成のために統一したプロモーション活動。

キャリア教育（基本計画 P71）

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

- 共助**（基本構想 P7, P14, 基本計画 P23, P82, P83）……………
自分だけでは解決や行うことが困難なことについて、周囲や地域が協力して行うこと。
- 協働事業市民提案制度**（基本計画 P23）……………
地域の課題を解決するために、市と一緒に取り組むことでより効果の高まる事業を、市民活動団体などが市に提案する制度。
- グローバル人材の育成**（基本計画 P71）……………
複数の国をまたがるビジネスにおいても成果を出せる人材を育てることで、特に語学力や異文化理解をはじめとしたコミュニケーション能力が重視される傾向にある。
- 刑法犯**（基本計画 P85）……………
殺人、強盗、窃盗など「刑法」等の法律に規定される犯罪。
- 健幸チャレンジ事業**（基本計画 P31）……………
本市に住所を有する40歳以上の方を対象に、減塩や運動・社会参加など健康に関する5部門の活動を実施することで一定のポイントが貯まり、景品と交換できる事業。
- 公共施設アクションプラン**（基本計画 P89）……………
公共施設の維持・更新等を具体的に実行していくための計画。
- 公共施設マネジメント**（基本計画 P88, P89）……………
地方公共団体等が保有し、又は借り上げている全公共施設を、自治体経営の視点から企画・管理及び利活用する仕組み。
- 公助**（基本構想 P7, P14, 基本計画 P82）……………
個人や地域あるいは民間の力で解決できないことについて、公的機関が行うこと。
- 高齢者等給食サービス事業**（基本計画 P31）……………
調理や買い物に困難な高齢者のみの世帯等に対して、栄養バランスのとれた食事を定期的に提供するとともに、配食の際に声をかけて安否を確認し、利用者の生活や心身に変化があれば、事業者から連絡を受け迅速な対応を行う事業。
- 互助**（基本計画 P30）……………
個人的な関係性をもつ人間同士が助け合い、それぞれが抱える生活課題をお互いが解決しあうこと。
- 子育てアプリ**（基本計画 P69）……………
熱海市の子育てに関する行政サービス、イベント情報の配信、子どもの成長記録、予防接種の予定や記録を登録出来る情報ガイドアプリ「ママフレ」がある。
- 子ども家庭総合支援拠点**（基本計画 P69）……………
子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心としたより専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを行う機能を担う拠点のこと。

コミュニティビジネス（基本計画 P47）

市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する事業。地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与するものと期待されている。

【さ行】**再生可能エネルギー**（基本計画 P32, P33）

太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など自然界に常に存在する、「枯渇しない」「どこにでも存在する」「CO2を排出しない(増加させない)」エネルギーのこと。

在宅医療・介護連携（基本計画 P31）

医療や介護が必要な状態になっても、できる限り住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしを最後まで続けられるように、医療と介護が連携し切れ目のないサービスを受けられる体制。

在宅生活安心システム（基本計画 P31）

ひとり暮らしの高齢者などを対象に事故や急病などの緊急時に迅速に対応するため、緊急通報装置及びペンダント型通報端末装置、人感センサーを自宅に設置して、日常生活の見守りと緊急事態の対応を行うとともに電話による安否確認を行う事業。

サテライトオフィス（基本計画 P46）

企業本社や、官公庁・団体の本庁舎・本部から離れた所に設置されたオフィスのこと。

ジェンダー（基本構想 P6, 基本計画 P39）

生物学的性別ではなく、社会的、文化的、心理的に形成された性別のこと。

ジェンダー・ギャップ指数（基本計画 P38）

世界経済フォーラムが毎年公表している各国の社会進出における男女格差を示す指標で、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出している。

自助（基本構想 P7, P14, 基本計画 P82, P83）

自分の責任で自分自身が行うこと。

シティプロモーション（基本計画 P88, P89）

本市が有する地域資源や優位性を発掘・編集するなどにより、価値を高めると共に、市内外に効果的に訴求し、ヒト・モノ・カネ・情報を呼び込み、地域経済の活性化を図る一連の活動。

市民大学（基本計画 P74, P75）

市民が教養を深める一助となるよう開催している講義型の講座。市民の有志による市民大学運営委員会が企画から運営まで行っている。令和2年度に開講30周年を迎えた。

市民教室（基本計画 P74, P75）

市民が何かを始めるきっかけづくりとして開催している体験型の教室。

自伐型林業（基本計画 P49）

森林の経営や管理を山林所有者等が行う、自立・自営型の林業。山林を活用し、環境保全・林業活性・移住促進につながると期待されている。

循環型社会（基本構想 P10, 基本計画 P32, P35）

環境への負荷が大きい「大量生産、大量消費、大量廃棄型」の社会を見直し、省資源、省エネルギーに心掛けながら、資源を再使用、再利用するなどの循環利用により、環境に負荷をかけず、環境への調和をめざしていく社会のあり方。

食育（基本計画 P27, P71）

生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

食品ロス（基本計画 P33, P37）

本来食べられるのに捨てられてしまう食品。

人材育成ビジョン（基本計画 P89）

分権社会や職員数の減少に対応するため、「市民の目線で自ら考え、果たすべき使命の理解と実践を同時に行い、常に成長していく職員」を目指す職員像として掲げ、人材育成の「基礎」、「仕組み」、「環境」、「きっかけ」のステージごとに取り組み、人材を育成する。

人材バンク（基本計画 P74, P75）

文化やスポーツ等の技術や技能を持つ人が自ら登録し、学びたい人と結びつける、熱海市独自の取組。

スポーツ推進委員（基本計画 P77）

スポーツの楽しさを伝えるとともに、市民の方にスポーツを推進するため、実技指導や地域のスポーツ行事などで活躍している。

総合事業通所型サービス（基本計画 P31）

利用者が、可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援と機能訓練を行うサービス。

【た行】

地域安全コミュニティ会議（基本計画 P85）

熱海市市民安全条例を基に、市内8地区で、町内会連合会を母体にした「安全・安心」対策を総合的に実施する機関。

地域課題解決型ビジネス（基本計画 P47）

地域の課題解決を目的とした地域資源を活用したビジネス。

地域ケア会議（基本計画 P31）

地域包括支援センター等が主催する、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けた手法。

地域ケア個別会議（基本計画 P31）

多職種協働による自立支援に役立つケアマネジメント支援。個別ケースの検討を行う地域ケア会議。

地域ケア推進会議（基本計画 P31）

地域づくり・資源開発機能、政策形成機能として地域課題の検討を行う地域ケア会議。

地域サロン（基本計画 P31）

地域の高齢者や住民が気軽に集まることで、見守りや閉じこもりの防止、仲間づくりや社会参加を目的とする集い・通いの場のこと。

地域生活支援拠点等（基本計画 P29）

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい者の生活を地域全体で支えるため、居住支援のためのサービスを提供する体制のこと。居住支援のための主な機能は、相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりの5つ。

地区まちづくり計画（基本計画 P55）

一定の地区において地区住民等で組織する団体（地区まちづくり協議会）が策定する地区に限定したまちづくりの計画。

電子図書館（基本計画 P75）

コンピューター・データベースを利用した、ウェブサイトによる図書館のこと。

特別用途地区（基本計画 P53）

用途地域の一定の地区における当該地区の特性にふさわしい土地利用の増進、環境の保護等の特別の目的の実現を図るため当該用途地域の指定を補完して定める地区。

【な行】**渚第4工区整備事業**（基本計画 P57）

保全機能向上と親水性に配慮した熱海港コースタルリゾート構想の実現を目指した静岡県による熱海港海岸環境整備事業(渚地区)の一環。全体を4工区に分けたうち3工区まで完成しており、第4工区はギリシャエーゲ海をイメージした整備が進められている。

認定こども園（基本構想 P1）

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設。

ノーマライゼーション（基本計画 P28）

障がいのある人もない人も、互いに支え合い、地域でいきいきと明るく豊かに暮らしている社会を目指すという理念。

【は行】

ビジネスモデル（基本計画 P46）

商品やサービスなどの付加価値の提供と、それによって得られる収益の獲得の仕組み。

避難地形時間地図(逃げ地図)（基本計画 P55）

近くの高台など避難目標地点までの避難経路と、避難にかかる時間を示す地図。

ファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)（基本計画 P69）

保護者の外出時の一時預かりなどの子育てに関する援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との連絡・調整など相互援助活動を支援する事業。

プログラミング教育（基本計画 P70）

“プログラミング的思考”を育てる教育のこと。プログラミング的思考とは、自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような組み合わせが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力と文部科学省が定義している。

プロモーションマーケティング（基本計画 P42, P43）

ブランドの顧客開拓と維持のために、特定化された市場での消費者、小売業者あるいは卸売業者に向けた直接的購買動機づけを中心にするマーケティング活動。

放課後児童健全育成事業（基本計画 P68）

小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいないものに、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業。

包摂的（基本構想 P5, P6）

「誰も排除しない」や「誰一人取り残さない」を意味する言葉。

母子保健包括支援センター（基本計画 P69）

母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことを目的とする施設。

【ま行】

民生委員児童委員（基本計画 P25）

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、児童委員を兼ねる。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行う。

【ら行】

リソース（基本構想 P9） ……………

「資源」や「財源」を意味する言葉。

リノベーション（基本計画 P46, P47, P53） ……………

近年では、建築物の改造についていうことが多い。特に、古い部分の補修や内外装の変更程度にとどまるリフォームに対し、増築・改築や建物の用途変更など、資産価値を高めるための大規模な改造のことを指す。

ローカルビジネス（基本計画 P47） ……………

医療機関、不動産、小売（スーパーやコンビニ）、飲食店など、決まった地域圏内に大半の顧客が存在するビジネスのこと。

【わ行】

ワークライフバランス（基本計画 P39, P47, P69） ……………

老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態。

ワーケーション（基本計画 P46） ……………

英語のWork（仕事）とVacation（休暇）を組み合わせた造語。リゾート地や地方部など、普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得を行うこと。あるいは休暇と併用し、旅先で業務を組み合わせる滞在のこと。